

延岡南道路の新たな通行料金導入(令和2年3月30日～)による延岡南地区の導入前後の交通量変化の分析について

1. 調査概要

上記の交通量調査を令和元年9月10日(火)、11日(水)、12日(木)及び令和2年9月9日(水)、10日(木)、29日(火)の6日間、時間は午前7時から午後7時までの12時間実施した。

軽自動車以上については、各調査箇所において2時間毎の台数を比較し、中型車以上については、通過時間、車籍(県名など)、分類番号、ひらがな、車両番号、8ナンバーの車種分類(用途)などを調査し、通過した経路ごとに台数を比較した。

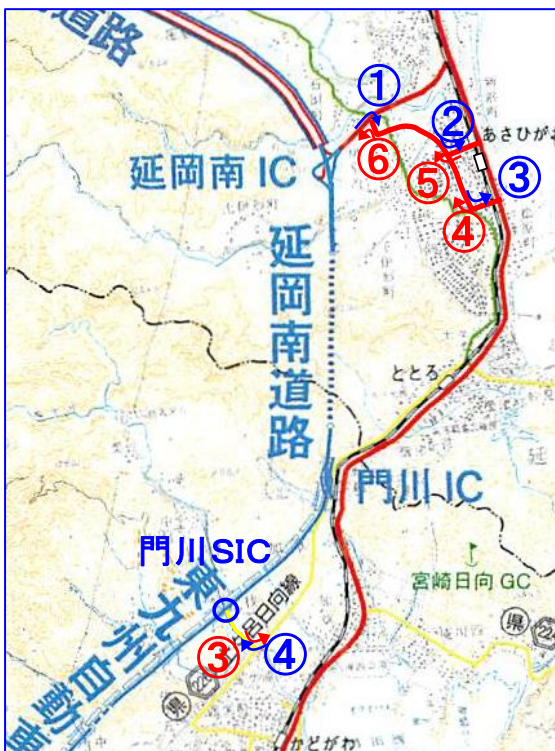
2. 調査箇所(12箇所)

(延岡南 IC から降りて南進した自動車)

- ①東九州平田病院前付近
- ②延岡警察職員宿舎前交差点付近
- ③一ヶ岡Aコープ前交差点付近
- ④門川南スマートIC 入口交差点付近
- ⑤お倉ヶ浜交差点の国道327号付近
- ⑥日向 IC 入口付近

(北進して延岡南 IC から乗った自動車)

- ①日向 IC 出口付近
- ②お倉ヶ浜交差点の国道10号付近
- ③門川南スマートIC 入口交差点付近
- ④一ヶ岡Aコープ前交差点付近
- ⑤延岡警察職員宿舎前交差点付近
- ⑥延岡南 IC 入口付近



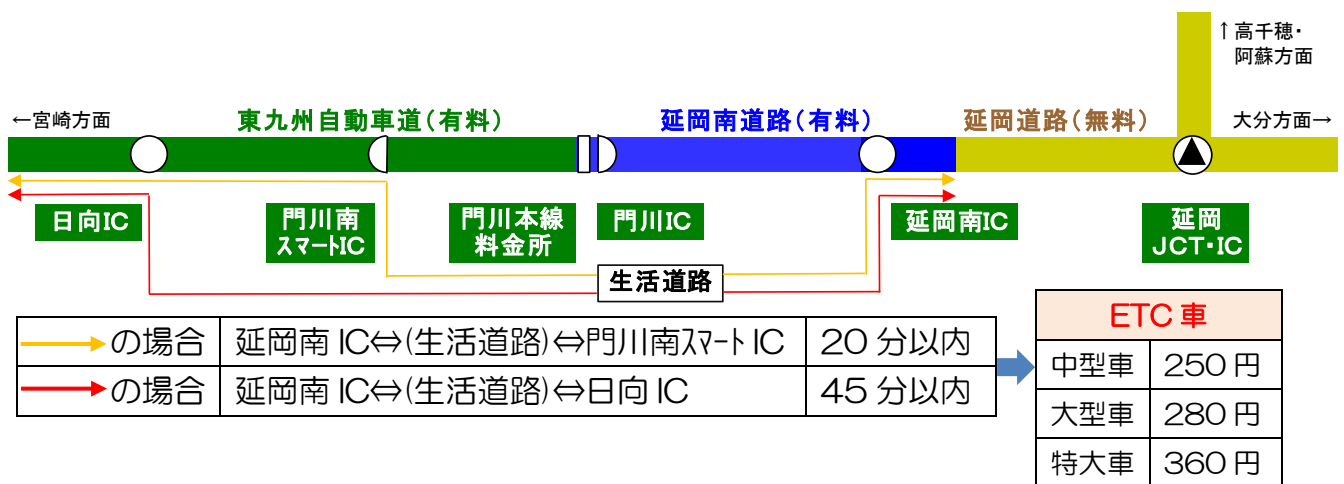
3. 延岡南道路の新たな通行料金

(1) 延岡南道路の ETC 車の通行料金の引下げについて(令和 6 年 3 月 31 日まで)

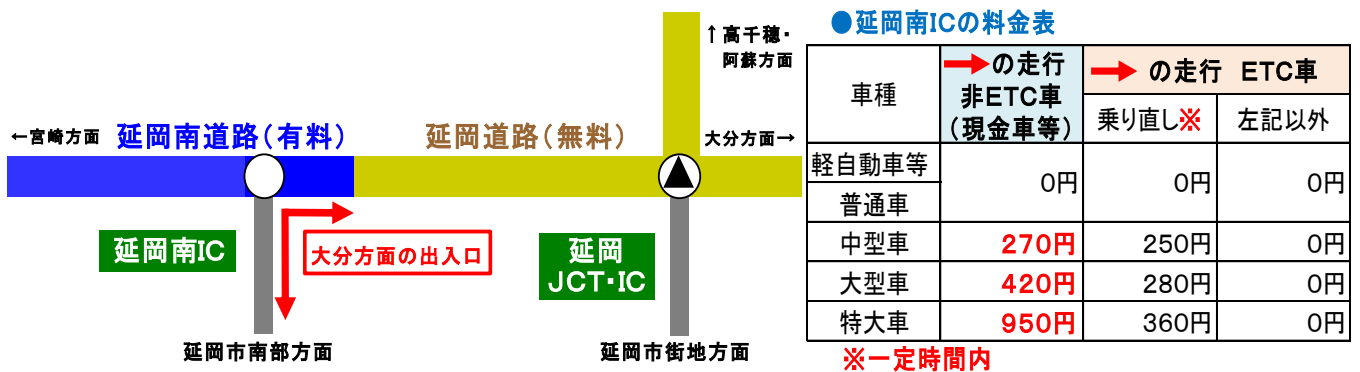
●門川IC・門川本線料金所の料金表

車種	旧料金	新料金	
		ETC車	非ETC車
軽自動車等	270円	250円	270円
普通車			
中型車	420円	280円	420円
大型車			
特大車	950円	360円	950円

(2) 中型車以上の ETC 車が延岡南 IC を経由して乗り直した場合の通行料金について



(3) 中型車以上の非 ETC 車(現金車等)の通行料金について

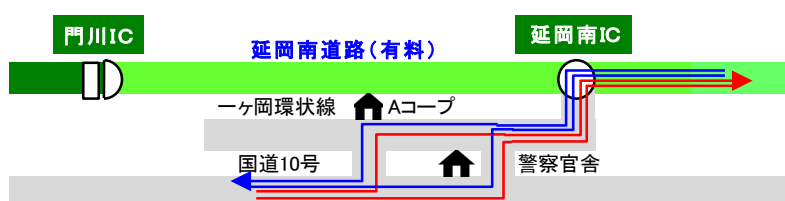


4. 延岡南道路の新たな通行料金導入前後の交通量変化の分析結果

延岡南 IC を経由して、延岡南地区の生活道路へ流入した自動車の3日間(36h)の総台数は、導入前の元年9月に対して、2年9月は軽自動車以上が 1,636 台/36h (増減率△13.8%)減少し、中型車以上が 664 台/36h(増減率△33.0%)減少した。

さらに、元年9月は軽自動車以上に対する中型車以上の割合が 17.0%であったが、2年9月は割合が 13.2%となり、3.8%減少した。

以上のことを踏まえ、延岡南道路の新たな通行料金を導入したことで、利用しやすくなり、延岡南地区に流入している中型車以上の自動車が前年対比で 33.0%減少しており、また、調査年ごとの軽自動車以上に対する中型車以上の割合が前年対比で 3.8%減少したことから、効果があったと考えられる。



年月	軽自動車以上(a)	中型車以上(b)	中型車以上の割合 (b)/(a)*100
令和元年9月(c)	11,859	2,011	17.0%
令和2年9月(d)	10,223	1,347	13.2%
増減(d)-(c)=(e)	△1,636	△664	<u>△3.8%</u>
増減率(e)/(c)*100	△13.8%	<u>△33.0%</u>	

【内訳】

下り

延岡南 IC から降りて南進した自動車

(単位: 台/36h)

年月	軽自動車以上(a)	中型車以上(b)	中型車以上の割合 (b)/(a)*100
令和元年9月(c)	5,752	924	16.1%
令和2年9月(d)	4,679	573	12.2%
増減(d)-(c)=(e)	△1,073	△351	<u>△3.9%</u>
増減率(e)/(c)*100	△18.7%	<u>△38.0%</u>	

上り

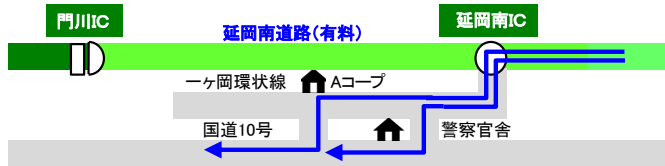
北進して延岡南 IC から乗った自動車

(単位: 台/36h)

年月	軽自動車以上(a)	中型車以上(b)	中型車以上の割合 (b)/(a)*100
令和元年9月(c)	6,107	1,087	17.8%
令和2年9月(d)	5,544	774	14.0%
増減(d)-(c)=(e)	△563	△313	<u>△3.8%</u>
増減率(e)/(c)*100	△9.2%	<u>△28.8%</u>	

(1)延岡南 IC から降りて南進した中型車以上の自動車

(① ⇒ ②or③ ⇒ ④ ⇒ ⑤ ⇒ ⑥)



延岡南 IC から降りて南進した中型車以上の自動車については、元年9月に対して、延岡警察職員宿舎前交差点から国道 10 号に出た自動車が 214 台/36h(増減率△38.0%)減少し、一ヶ岡Aコープ前交差点から国道 10 号に出た自動車が 79 台/36h (増減率△53.4%)減少した。

(単位:台/36h)

経路	元年9月 (a)	2年9月 (b)	増減(c) (b)-(a)	増減率 (c)/(a)*100
延岡南地区にとどまったと思われる調査対象外の自動車	209	154	△55	△26.3%
②延岡警察職員宿舎前交差点から国道 10 号に出た自動車	563	349	△214	<u>△38.0%</u>
③一ヶ岡Aコープ前交差点から国道 10 号に出た自動車	148	69	△79	<u>△53.4%</u>
④門川南 SIC に乗った自動車	1	1	0	
⑥日向 IC で乗った自動車	3	0	△3	
① 合計	924	573	△351	△38.0%

(2)北進して延岡南 IC から乗った中型車以上の自動車

(① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④or⑤ ⇒ ⑥)



北進して延岡南 IC から乗った中型車以上の自動車については、元年9月に対して、国道 10 号から一ヶ岡Aコープ前交差点を北進した自動車が 61 台/36h(増減率 △59.8%)減少し、国道 10 号から延岡警察職員宿舎前交差点を北進した自動車が 182 台/36h(増減率△23.9%)減少した。

(単位:台/36h)

経路	元年9月 (a)	2年9月 (b)	増減(c) (b)-(a)	増減率 (c)/(a)*100
① 日向 IC から降りた自動車	18	9	△9	△50.0%
② お倉ヶ浜交差点を北進した自動車	7	5	△2	△28.6%
③ 門川南 SIC から降りた自動車	0	5	5	
④ 一ヶ岡Aコープ前交差点を北進した自動車	102	41	△61	<u>△59.8%</u>
⑤ 延岡警察職員宿舎前交差点を北進した自動車	760	578	△182	<u>△23.9%</u>
延岡南地区から来たと思われる調査対象外の自動車	200	136	△64	△32.0%
⑥ 合計	1,087	774	△313	△28.8%

(3)延岡南道路の各月の日平均交通量

延岡南道路の新たな通行料金を導入した令和2年3月 30 日以降の各月の日平均交通量については、4月～6月は新型コロナウイルスの影響を受けて減少した。

7月、9月は全国の感染者数は抑制され、平日の交通量は例年並みに戻ったと思われるが、8月は前年対比 29.0%減少していることから、子供の夏休み期間の土日祝日の旅行やお盆の帰省などの外出が減少したと考えており、同様に7月、9月も土日祝日の外出減少が日平均交通量に影響していると考えている。

2年9月の交通量調査は、火曜日、水曜日、木曜日の平日に行っており、新型コロナウイルスの感染者数は全国的に抑制され、東京都も10月からGoToトラベルの対象になる状況で実施している。

(単位:台)

	30年度	元年度(a)	2年度(b)	増減(c) (b)-(a)	増減率 (c)/(a)*100
4月	11,836	12,354	8,435	△3,919	△31.7%
5月	12,193	12,566	7,559	△5,007	△39.8%
6月	11,026	11,239	9,939	△1,300	△11.6%
7月	11,717	11,835	10,800	△1,035	△8.7%
8月	13,429	13,404	9,515	△3,889	△29.0%
9月	11,603	11,826	10,713	△1,113	△9.4%
10月	11,647	11,974	11,554	△420	△3.5%
11月	12,142	12,733			
12月	12,070	12,232			
1月	11,582	11,460			
2月	11,921	11,936			
3月	12,272	10,486			

(まとめ)

新たな通行料金では、延岡南道路の利用促進を図るため、ETC車限定ではあるが、大型車や特大車の通行料金が大幅に引き下げられたことにより、延岡南道路と延岡道路の連続利用が促され、延岡南地区に流入する中型車以上の自動車大幅に減少したと考えられる。

中型車以上のETC車は、大型車や特大車の通行料金が大幅に引き下げられることや、門川ICは国道10号から乗り降りが容易なこともあり、ETC車載器を新たに設置し、混雑する国道10号を避けて延岡南道路を利用していると思われる。